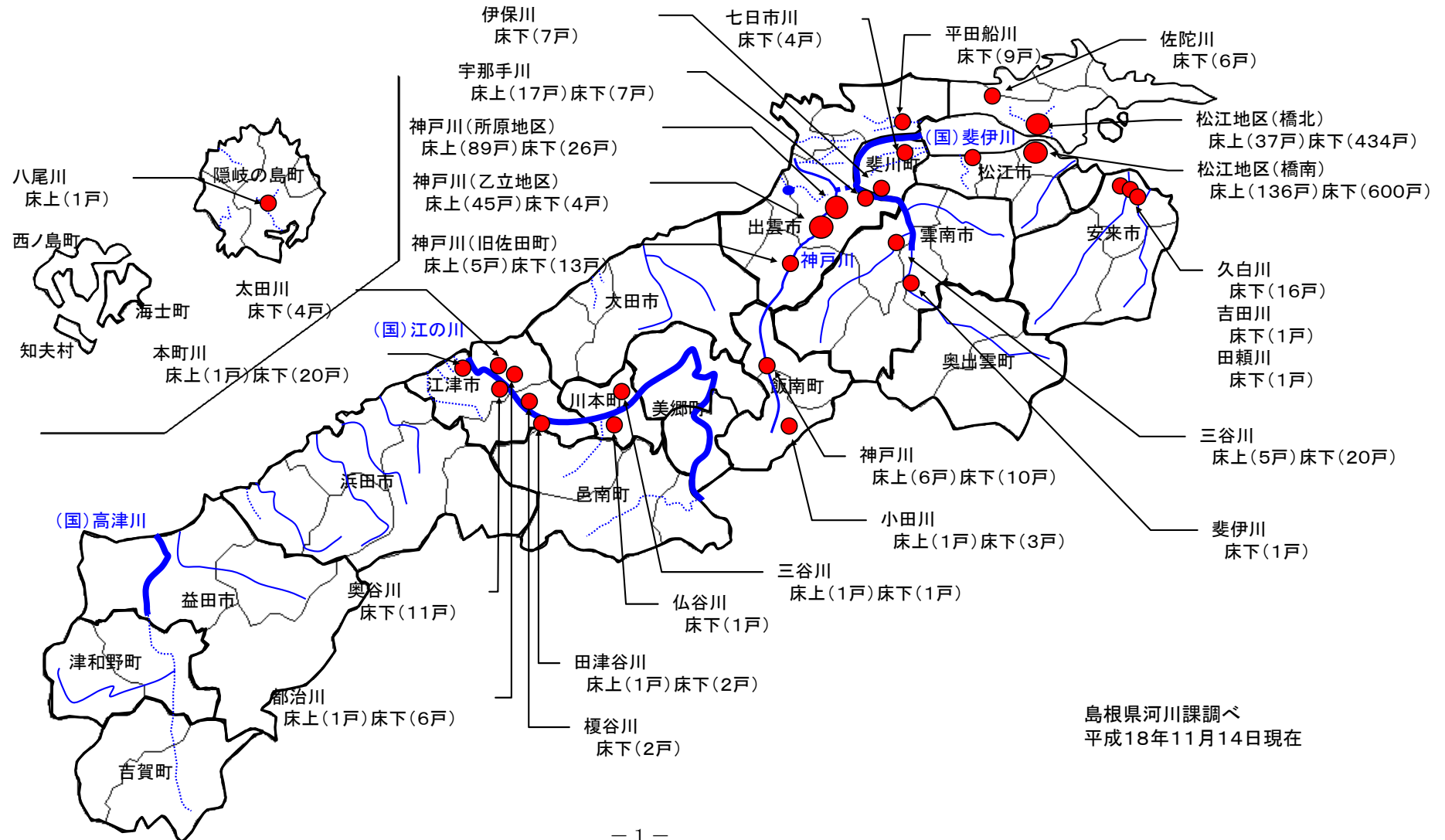


島根県内の浸水被害状況

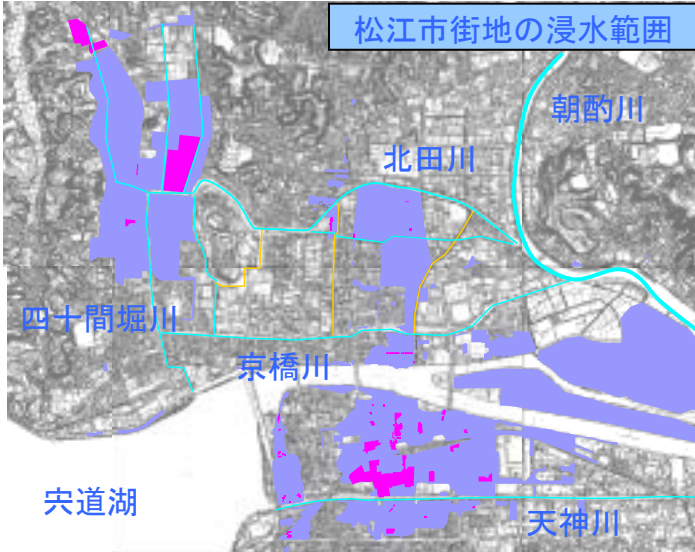
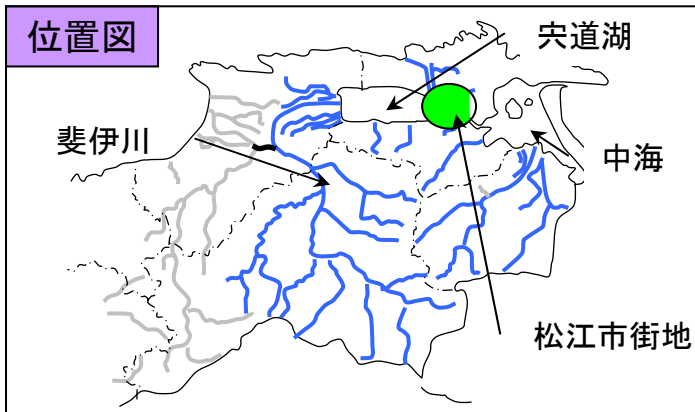
7月15日から19日にかけて梅雨前線が山陰地方に停滞した影響で、島根県東部、大田地区、浜田地区、川本地区、隠岐地区で豪雨となり、松江市街地、出雲市所原町を始め島根県各地で浸水被害が生じました。



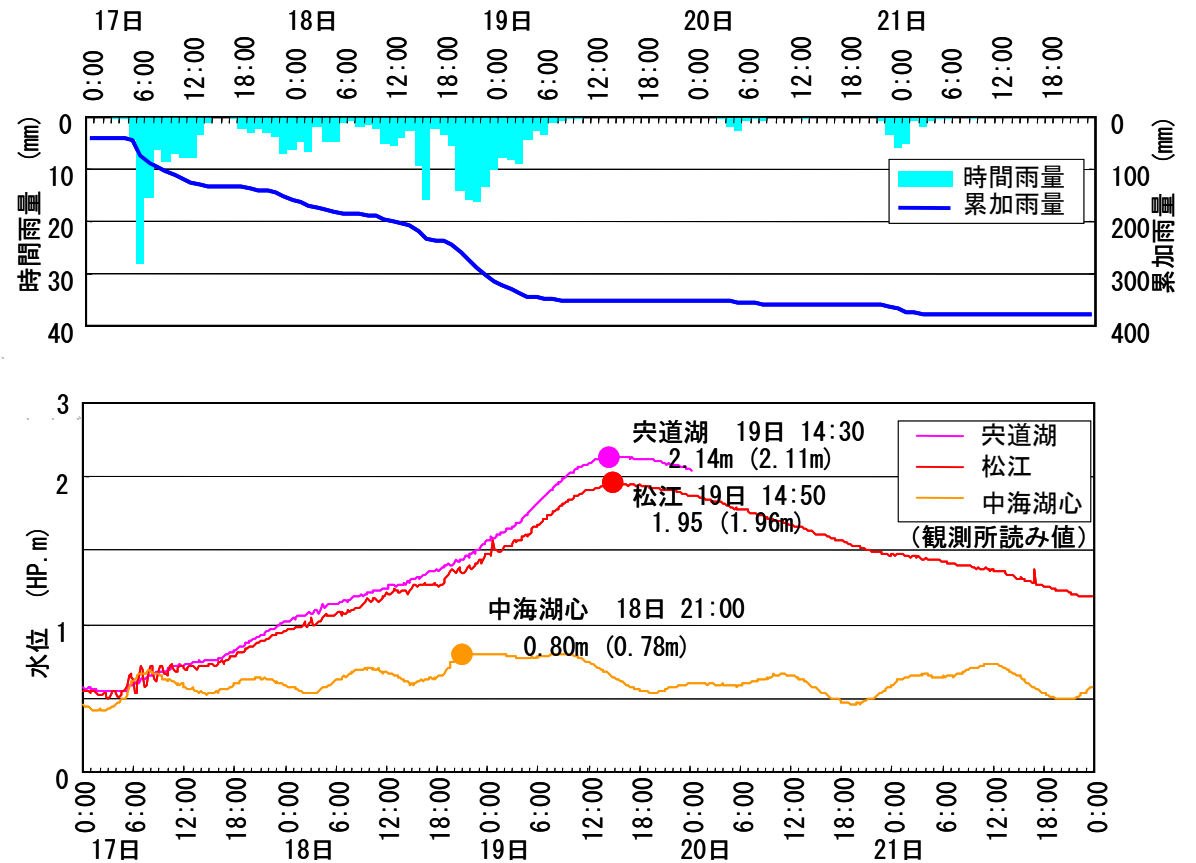
松江市街地の出水状況

斐伊川では、7月15日23:00から22日17:00までに総雨量378mm（斐伊川流域平均）を記録しました。斐伊川下流部に位置する宍道湖では、斐伊川上流部や松江市内周辺で降った雨の影響で、松江水位観測所（国）で最高1.96m（計画高水位2.50m）まで水位が上昇しました。宍道湖水位の上昇や松江市街地を流れる河川の内水氾濫により、松江市では約629ha（農地 約414ha、市街地 約215ha）が浸水しました。

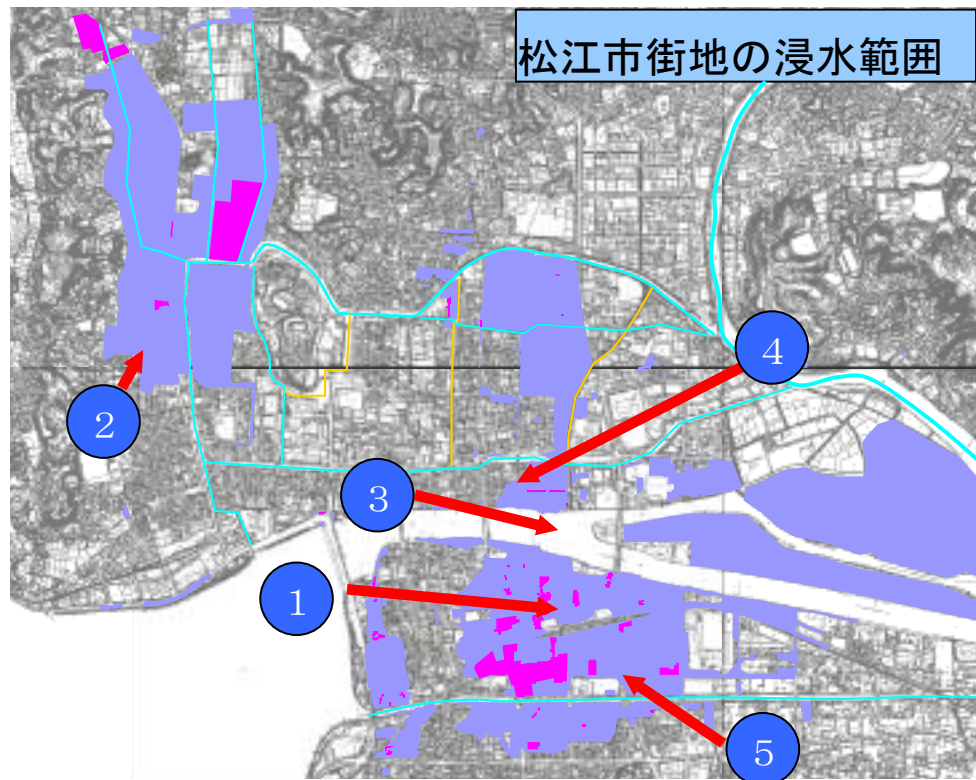
位置図



斐伊川流域の雨量と宍道湖・中海の水位（国土交通省7/27記者発表資料より）

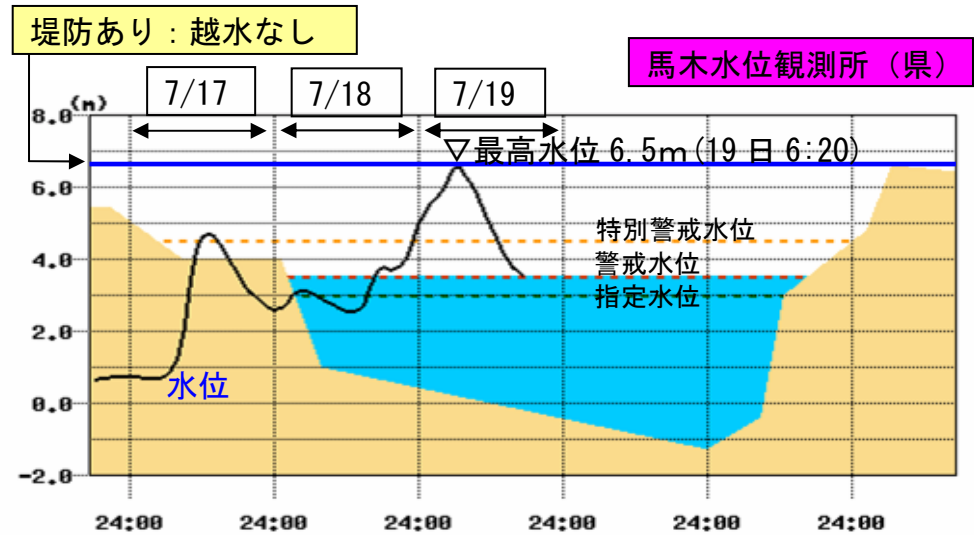
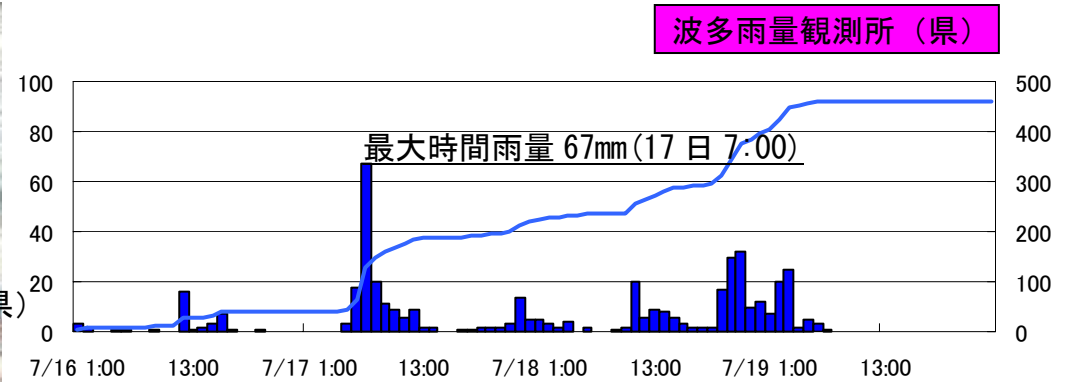


松江市街地の出水状況

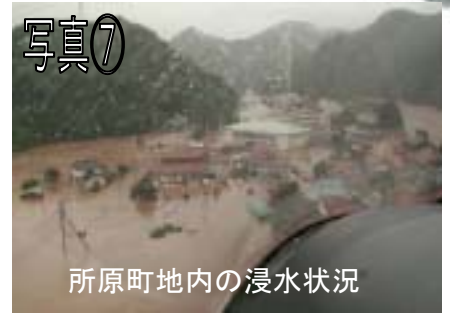
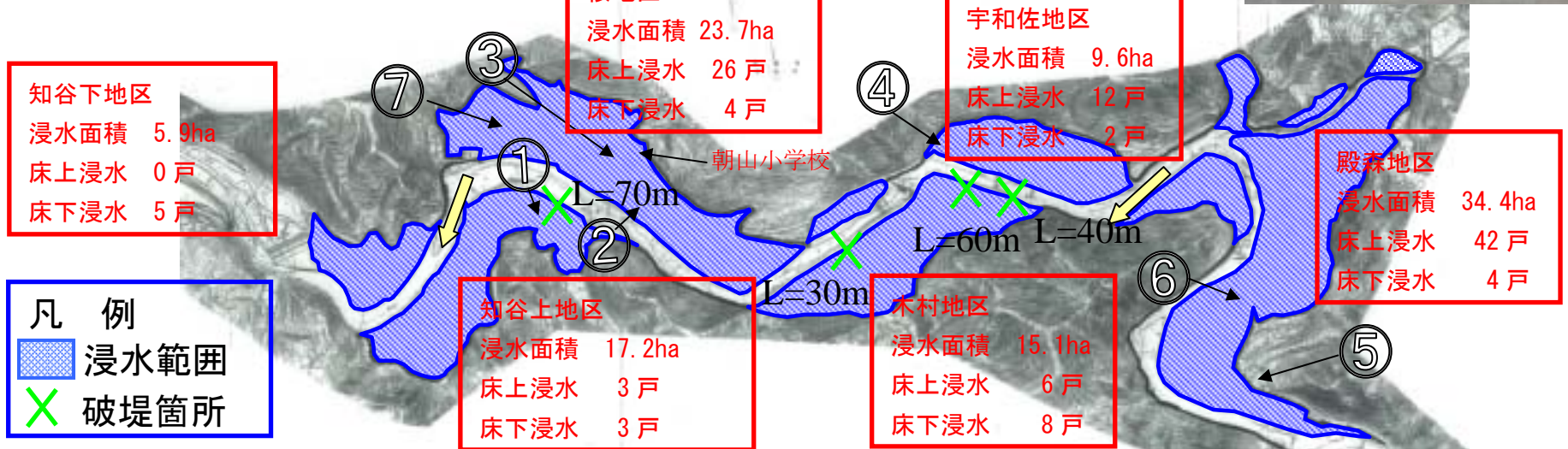


斐伊川水系神戸川の出水状況

神戸川流域では、7月16日から19日にかけて総雨量460mm、最大時間雨量67mm（波多雨量観測所（県）17日7:00）の雨を記録しました。この豪雨により、神戸川の水位は18日の夜から再上昇し、神戸川中流部で堤防を越流すると共に19日に堤防が破堤したため、所原町で浸水面積105.9ha、浸水家屋115戸、乙立町で浸水面積26.9ha、浸水家屋49戸の甚大な被害が生じました。

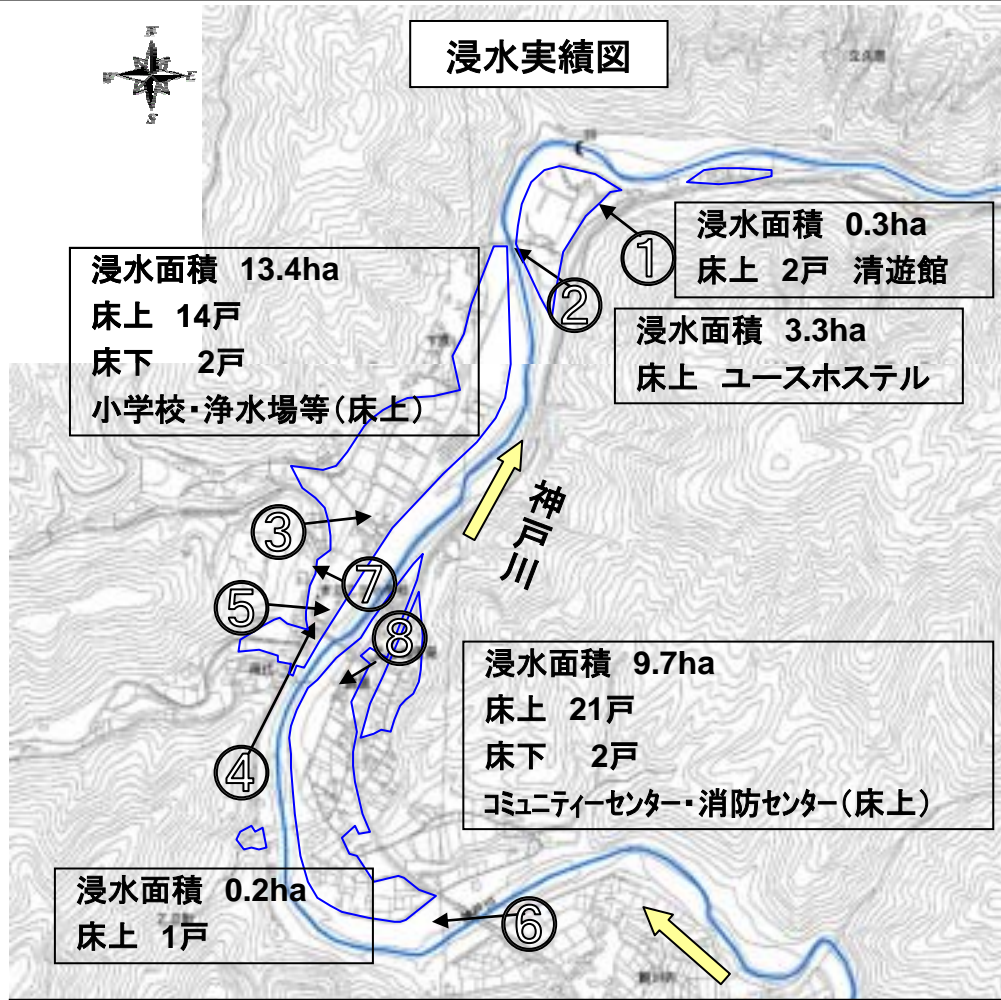


斐伊川水系神戸川 出雲市所原町地内の出水状況



出雲市朝山地区	避難勧告 180世帯 612人
所原町地内	浸水面積 105.9ha
	浸水家屋 115戸
	(床上89戸 床下26戸)

斐伊川水系神戸川 出雲市乙立町地内の出水状況



○ 浸水被害面積	26.9ha (農地18.2ha, 宅地8.1ha, その他0.6ha)
○ 家屋浸水被害	42戸 (床上38戸, 床下4戸)
○ 公共施設等	7戸 (床上7戸 小学校、水道浄水場)

